

(様式2)

公の施設の指定管理者制度導入施設の管理運営状況調書【対象年度:令和7年度】

所管部・課	農林商工部 商工課
指定管理者	特定非営利活動法人立町商店会

1 施設名等

施設名	仙北市外町交流広場	施設の所在地	角館町岩瀬町10番地
-----	-----------	--------	------------

2 施設の概要

設置年月	平成20年11月	根拠条例等	仙北市外町交流広場条例
設置目的	仙北市の中心市街地活性化と観光交流サービスの向上を図ることを目的とする		
施設内容	建物(平屋建て):交流棟(休憩・交流室・トイレ、授乳室)、四阿 その他:イベント広場		
利用料金	なし		

3 指定期間・選定方法

指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日 (5年間)
選定方法	公募 (応募者数:1) ・ 非公募 (随意指定)

4 収支の状況(決算ベース)

※財源内訳 ①指定管理料のみ ②指定管理料+利用料金収入 ③利用料金収入のみ (単位:千円)

項目／年度		令和6年度	令和7年度	項目／年度		令和6年度	令和7年度
収入	指定管理料	2,190	2,190	支出	維持管理費	2,177	2,415
	利用料金収入	0	0		事業費	0	
	その他	205	219		その他	0	
収入合計 ①		2,395	2,409	支出合計 ②		2,177	2,415
※臨時的経費除く。				収支差引(①－②)		218	-6

5 指定管理者の業務内容

- ・施設の利活用促進及び利用許可、仙北市の商業・観光・物産等の宣伝広告、施設及び維持管理に関する業務
- ・市民ボランティア等との協働事業の推進に関する業務
- ・上に掲げるもののほか指定管理者が交流広場の運営上必要と認める業務

6 利用実績等

(1)利用実績【指標:利用者数・利用件数・稼働率】 (単位:人、%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和7年度(A)	4,122	2,984	1,816	2,440	3,173	7,540	2,734	3,470	3,668	2,329	2,597	2,746	39,619
令和6年度(B)	3,606	2,123	1,999	2,048	3,220	6,310	4,795	2,630	3,516	2,013	2,757	2,317	37,334
(A)／(B)	114.3%	140.6%	90.8%	119.1%	98.5%	119.5%	57.0%	131.9%	104.3%	115.7%	94.2%	118.5%	106.1%

(2)利用料金収入 (単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和7年度(A)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和6年度(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(A)／(B)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※1~3、5:所管課記入・4、6:指定管理者記入

7 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価記入) ※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

項 目	指 定 管 理 者	所 管 課		
		評価		評価
施設の目的に沿った管理運営	普段は観光客やお買物等で訪れる方、バス待ちの方、また地元小中高生が利用している。夜は、各種団体の会議等で利用されており、中心市街地にあることから、大変喜ばれている。また、イベントを開催することで、知名度を上げ活性化に繋げてきた。	B	協定書、仕様書及び事業計画に基づいた管理運営を実施したと認められる。	A
平等な利用の確保	各種団体等の利用に関しては、利用料金を徴収すること無く利用いただいている。営利目的での利用は今のところはないが、イベント等で地域団体が販売を行う場合のみ使用許可をしている。	B	数名が一日占用し、他の利用者の妨げとなっているとの苦情が寄せられ確認した。	B
利用者サービス向上の取組	利用が多くなる時期(春、秋)は、こまめに清掃をするように心がけている。	B	快適な施設利用を目指し管理運営されている。	B
自主事業	観桜会シーズンや祭典の時など、イベント開催や各種展示をし、来館された方々に好評であった。また、養護学校との連携により生徒の活動報告などに取り組んできた。	A	趣向を凝らしたイベントを積極的に開催し、中心市街地の賑わいのため努力している。	A
職員・管理体制	通常はアルバイトによる定期的な清掃・施錠。他に、会員による見回り・点検を実施している。	B	仕様書及び事業計画に基づく職員配置が行われている。	A
収支状況	令和7年度の赤字の要因は、除雪経費の増である。	C	令和7年度は赤字でもしっかり管理いただいている。今後もサービスが低下しないように管理運営を行ってほしい。	B
今年度の取組(令和7年度)	昨年度同様、イベント・展示等で集客を図り、中心市街地の賑わいを創出してきた。又、角館地域運営体事務所とも連携を図り活性化に努めた。		イベント等が増加に伴い、中心市街地の活性化につながることを期待する。	
総合評価	イベント開催やマップ掲載により、知名度も上がってきている。	B	利用者は増加しているため、今後も適切な管理運営に努め、新たな自主事業開催等による中心市街地の活性化につなげてほしい。	B

〈指定管理者評価区分〉

- A:仕様書等の内容を上回る成果であった。
 B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果であった。
 C:仕様書等の内容を下回る項目があった。
 D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項があった。

〈所管課評価区分〉

- A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた。
 B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた。
 C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
 D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

8 制度の効果及び施設管理運営の課題

項 目	指 定 管 理 者	所 管 課
制度の効果	特別に利用等の制度は決めてはいないが、令和7年度は概ね一般の利用者のマナーは良かったと思う。	利用者数が約2,300人ほど増加したことは、指定管理者制度による効果であり、今後の経営に期待したい。
施設の管理運営の課題	ステージ横の石や、北側通路の砂利の散乱が気になる事がある。今後は所管課と相談しながら、改善策を考えていきたい。また、飲んだペットボトルの放置などマナーの悪い利用者も少なくない。今後も注意を払って多くの方々に気持ちよく利用していただきたい。毎日数名の同じ方が朝から夕方までいるので、他の利用者の妨げにならないように注視していきたい。	家庭ごみの持ち込み等状況が悪化する場合には管理者とともに改善策を検討する。一日占用している方が数人いるのは確認した。飲酒が禁止されているにもかかわらず飲酒している方も見受けられた。TVの撤去や防犯カメラの設置を検討する。

※7～8:指定管理者及び所管課記入